

	<h2>子どもから大人まで！身近な秋を楽しもう！</h2> <h3>～区立中里郷土の森の自然体験プログラムを紹介～</h3>	
と き	毎週日曜日と毎月第三土曜日 午後1時30分～	交通機関：西武池袋線大泉学園駅北口から西武バス和光市南口行き「北大泉」
と ころ	区立中里郷土の森（大泉町1-51-2）	下車 徒歩5分
公式サイト	http://www.ces-net.jp/nakazato/	
<p>区立中里郷土の森（大泉町1丁目）では、毎週日曜に身近な植物や生き物をテーマにした体験型講座「自然体験プログラム」を実施している。</p> <p>9月～10月は、都会で見逃しがちな「秋」を感じられるプログラムとして、園内で採集した草花や木の実を使い、インテリアとしても飾って楽しめる工作講座「ハーバリウムづくり」や園外の緑地等を巡り、野鳥の羽根やフンなどの「落とし物」から身近な野鳥を学ぶ自然体験など、大人も楽しめるプログラムを予定している。</p> <p>プログラムを企画・開催は、常駐の自然解説員。みどりや生き物に詳しく、遊び方も教えてくれると子どもたちに大人気だ。解説員は「プログラムで知った発見や知識が、身近な自然に興味を持つきっかけになれば」と話す。</p>		 <p>▲ヤブランやネコジャラシのハーバリウム</p>  <p>▲解説員と図鑑を調べる子どもたち</p>

【自然体験プログラムについて】

- ① ハーバリウムづくり
 - 日時：10月21日(日) 午後1時30分～
 - 申込：ホームページから要事前予約（先着20名）
 - ※定員に達したため、申込受付を終了。
 - 費用：材料費(500円)
- ② その他の自然体験プログラム
 - 日時：毎週日曜日、毎月第三土曜日
 - 申込：実施日当日、現地申込（先着15名）
 - 費用：材料費のかかる場合を除き無料



▲森の学習棟

【参考】区立中里郷土の森について（平成29年3月25日開園 約2,500㎡）

ケヤキなどの大木からなる武蔵野の原風景を活かした公園。（入園無料）
 100年以上前から残る屋敷林の形をそのまま伝えている。
 園内の「森の学習棟」では、常駐の自然解説員とともに、練馬の自然や生き物を楽しく学べる自然体験プログラムを毎週日曜日に実施している。



▲ホタルの光る小川

毎年6～7月には園内小川でのヘイケホタル観察会を開催（事前予約制）。
 開園時間は3～9月が午前9時～午後5時、10～2月が午前9時～午後4時30分まで。火曜（祝休日の場合はその翌平日）・年末年始は休園。